



大東建託と建築家を志すものが共に考える双葉町のミライ

最優秀賞作品を含む計19点の受賞作品を展示！

# 受賞作品展

# 11th DAITO COMPETITION EXHIBITION

2024.4.15 MON  
— 5.13 MON

イベント  
詳細は  
コチラ



東日本大震災 原子力災害 伝承館 大東建託

# 11th DAITO COMPETITION EXHIBITION 2024 4.15 (MON) → 5.13 (MON)

## 震災復興の ラストランナー

—福島県双葉町—

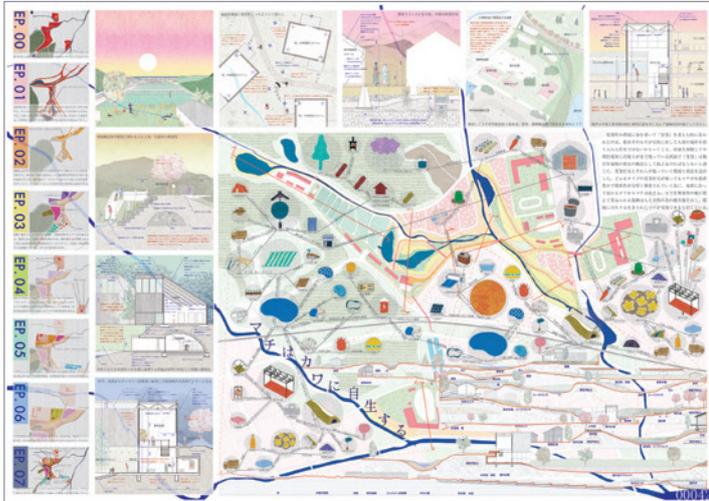
2012年に始まった大東建託賃貸住宅コンペは、10回の開催を経て新たなコンペのかたちに挑戦することになりました。第6回から第10回まで取り組んだ「仕組みと空間」の提案への挑戦は、さまざまな賃貸住宅のあり方を考える機会となりましたが、第11回からの5年間はさらなるリアルを追求し、日本各地のまちへと私たちが働き、コンペの開催を試みていきます。

コンペ自体が各地の状況を発信しながら地域の課題と向き合い、応募者のみなさんと一緒に改めて賃貸住宅の役割を考えていきたいと思えます。

第11回の開催地域、福島県双葉町は東日本大震災によって甚大な被害を受け、2022年8月末に被災地で最後に避難指示が解除された地域です。町民の多くがまちに戻っておらず、まちとしてもこれからの姿を模索しています。そういった場所において「賃貸住宅」にできることは何でしょうか。今回は実施コンペではありませんが、まちの未来を創造し、これからの風景をつくり出す「賃貸住宅」の新たな提案を募集しました。



2次審査会プレゼンテーションの様子



アイデア提案部門 最優秀賞

「マチはカワに自生する」



アイデア提案部門 優秀賞

「超拡張暮らし」

### 他受賞作品

アイデア部門 入選作品：「借りぐらし」/「産業の遷移がつくる風景」/「まちの未来を試す空間賃貸」

アイデア部門 佳作作品：「テセウスの街」/「藪と晴れの町」/「re:lease」/「地に足をつける賃貸住宅」/「大地と生きる町」

### JUDGES



重松象平  
OMA NY 代表  
九州大学 BeCAT  
センター長



横川正紀  
ウェルカムグループ代表



林厚見  
スピーク 共同代表  
東京R不動産ディレクター



東京駅から最寄りの双葉駅まで  
特急ひたち利用で約3時間10分  
仙台駅から最寄りの双葉駅まで  
特急ひたち利用で約1時間20分

※双葉駅から約2km、徒歩で約25分。  
双葉駅発のシャトルバスが  
利用できます(約5分)

東日本大震災 伝承館  
原子力災害

### ACCESS



瀬川翠  
Studio Tokyo West 代表



竹内啓  
大東建託 代表取締役社長

福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39

大東建託